

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成20年5月15日 (2008.5.15)

【公開番号】特開2006-281593(P2006-281593A)

【公開日】平成18年10月19日 (2006.10.19)

【年通号数】公開・登録公報2006-041

【出願番号】特願2005-104359(P2005-104359)

【国際特許分類】

B 4 1 J 29/38 (2006.01)

B 4 1 J 29/42 (2006.01)

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

H 0 4 N 1/00 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 29/38 Z

B 4 1 J 29/42 F

G 0 6 F 3/12 C

G 0 6 F 3/12 D

H 0 4 N 1/00 C

【手続補正書】

【提出日】平成20年3月27日 (2008.3.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

印刷処理を複数の画像形成装置に分散して印刷する分散印刷モードのジョブと、印刷処理を 1 台の画像形成装置で印刷する単体印刷モードのジョブを、受付可能な画像形成装置であって、

受け付けたジョブに関するジョブ情報を記憶管理する記憶手段と、

前記記憶手段に記憶されているジョブ情報に基づいて、前記受け付けたジョブ群それぞれの情報を、前記分散印刷モードのジョブと、前記単体印刷モードのジョブとで識別可能に出力制御する出力制御手段と

を備えることを特徴とする画像形成装置。

【請求項 2】

前記出力制御手段は、前記記憶手段に記憶されているジョブ情報に基づいて、前記受け付けたジョブ群それぞれの情報を、前記分散印刷モードのジョブと、前記単体印刷モードのジョブとで識別可能に、表示部に出力する

ことを特徴とする請求項 1 に記載の画像形成装置。

【請求項 3】

前記出力制御手段は、前記記憶手段に記憶されているジョブ情報に基づいて、前記受け付けたジョブ群それぞれの情報を、前記分散印刷モードのジョブと、前記単体印刷モードのジョブとで識別可能なリスト形式で、表示部に出力する

ことを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の画像形成装置。

【請求項 4】

前記出力制御手段は、前記記憶手段に記憶されているジョブ情報に基づいて、前記受け付けたジョブ群それぞれの情報を、前記分散印刷モードのジョブと、前記単体印刷モード

のジョブとで識別可能に、表示部で表示する同一画面上に出力する

ことを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の画像形成装置。

【請求項 5】

前記出力制御手段は、前記記憶手段に記憶されているジョブ情報に基づいて、前記受け付けたジョブ群の内、

前記単体印刷モードのジョブのみの情報を出力する第 1 出力モードと、

前記分散印刷モードのジョブのみの情報を出力する第 2 出力モードと、

前記単体印刷モード及び前記分散印刷モードのジョブの情報を識別可能に出力する第 3 出力モードと

を備えることを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の画像形成装置。

【請求項 6】

前記第 1 乃至第 3 出力モードによる出力を指示する指示手段を更に備える

ことを特徴とする請求項 5 に記載の画像形成装置。

【請求項 7】

前記出力制御手段によって出力されたジョブの情報に基づいて選択されたジョブに対する処理を、指定された処理内容で実行する実行手段を更に備える

ことを特徴とする請求項 1 乃至 6 のいずれか 1 項に記載の画像形成装置。

【請求項 8】

前記実行手段は、

前記選択されたジョブの処理動作を中止する中止処理と、

前記選択されたジョブの処理の優先度を他のジョブより優先する優先処理と、

前記選択されたジョブの処理を認証に基づいて実行する認証処理と

のいずれかの処理を、選択された処理内容に基づいて実行する

ことを特徴する請求項 7 に記載の画像形成装置。

【請求項 9】

前記実行手段による実行対象のジョブと、処理内容を選択する選択手段を更に備える

ことを特徴とする請求項 8 に記載の画像形成装置。

【請求項 10】

前記選択手段は、前記実行手段による実行対象のジョブが前記分散印刷モードのジョブである場合には、そのジョブの分散元及び分散先の画像形成装置毎に、前記実行手段による実行の是非を選択可能である

ことを特徴とする請求項 9 に記載の画像形成装置。

【請求項 11】

前記選択手段は、前記分散印刷モードのジョブに対し、

前記ジョブの分散元の画像形成装置のみを、前記実行手段による実行対象に選択する第 1 選択モードと、

前記ジョブの分散先の画像形成装置のみを、前記実行手段による実行対象に選択する第 2 選択モードと、

前記ジョブの分散元及び分散先の画像形成装置のすべてを、前記実行手段による実行対象に選択する第 3 選択モードと、

前記ジョブを構成する複数の部分ジョブの内、指定されたジョブを処理する画像形成装置を、前記実行手段による実行対象に選択する第 4 選択モードと

のいずれかを選択可能である

ことを特徴とする請求項 10 に記載の画像形成装置。

【請求項 12】

印刷処理を複数の画像形成装置に分散して印刷する分散印刷モードのジョブと、印刷処理を 1 台の画像形成装置で印刷する単体印刷モードのジョブを、受付可能な画像形成装置であって、

受け付けたジョブに関するジョブ情報を記憶管理する記憶手段と、

前記記憶手段に記憶されたジョブの情報に基づいて選択されたジョブに対する処理を、

指定された処理内容で実行する実行手段と備え、

前記実行手段は、前記分散印刷モードのジョブに対し、

前記ジョブの分散元の画像形成装置のみを、前記実行手段による実行対象に選択する第1選択モードと、

前記ジョブの分散先の画像形成装置のみを、前記実行手段による実行対象に選択する第2選択モードと、

前記ジョブの分散元及び分散先の画像形成装置のすべてを、前記実行手段による実行対象に選択する第3選択モードと、

前記ジョブを構成する複数の部分ジョブの内、指定されたジョブを処理する画像形成装置を、前記実行手段による実行対象に選択する第4選択モードと

を備えることを特徴とする画像形成装置。

【請求項13】

前記実行手段は、

前記選択されたジョブの処理動作を中止する中止処理と、

前記選択されたジョブの処理の優先度を他のジョブより優先する優先処理と、

前記選択されたジョブの処理を認証に基づいて実行する認証処理と

のいずれかの処理を、選択された処理内容に基づいて実行する

ことを特徴とする請求項13に記載の画像形成装置。

【請求項14】

ネットワークを介して接続される前記複数の画像形成装置及び外部装置と、

原稿を読み取る読取手段と、

前記ネットワークを介して接続される画像形成装置、前記外部装置あるいは前記読取手段を介して、前記ジョブを受け付け入力する入力手段と

を更に備えることを特徴とする請求項1乃至13のいずれか1項に記載の画像形成装置

。

【請求項15】

印刷処理を複数の画像形成装置に分散して印刷する分散印刷モードのジョブと、印刷処理を1台の画像形成装置で印刷する単体印刷モードのジョブを、それぞれが受付可能な複数の画像形成装置とがネットワークを介して相互に接続されて構成される画像形成システムであって、

前記複数の画像形成装置それぞれは、

受け付けたジョブに関するジョブ情報を記憶管理する記憶手段と、

前記記憶手段に記憶されているジョブ情報に基づいて、前記受け付けたジョブ群それぞれの情報を、前記分散印刷モードのジョブと、前記単体印刷モードのジョブとで識別可能に出力制御する出力制御手段と、

前記分散印刷モードのジョブの分散元及び分散先の画像形成装置間で、該ジョブのジョブ情報の更新を通知する通知手段と

を備えることを特徴とする画像形成システム。

【請求項16】

印刷処理を複数の画像形成装置に分散して印刷する分散印刷モードのジョブと、印刷処理を1台の画像形成装置で印刷する単体印刷モードのジョブを、それぞれが受付可能な複数の画像形成装置とがネットワークを介して相互に接続されて構成される画像形成システムであって、

前記複数の画像形成装置それぞれは、

受け付けたジョブに関するジョブ情報を記憶管理する記憶手段と、

前記記憶手段に記憶されたジョブの情報に基づいて選択されたジョブに対する処理を、指定された処理内容で実行する実行手段と、

前記分散印刷モードのジョブの分散元及び分散先の画像形成装置間で、該ジョブのジョブ情報の更新を通知する通知手段と備え、

前記実行手段は、前記分散印刷モードのジョブに対し、

前記ジョブの分散元の画像形成装置のみを、前記実行手段による実行対象に選択する第 1 選択モードと、

前記ジョブの分散先の画像形成装置のみを、前記実行手段による実行対象に選択する第 2 選択モードと、

前記ジョブの分散元及び分散先の画像形成装置のすべてを、前記実行手段による実行対象に選択する第 3 選択モードと、

前記ジョブを構成する複数の部分ジョブの内、指定されたジョブを処理する画像形成装置を、前記実行手段による実行対象に選択する第 4 選択モードと
を備えることを特徴とする画像形成システム。

【請求項 17】

印刷処理を複数の画像形成装置に分散して印刷する分散印刷モードのジョブと、印刷処理を 1 台の画像形成装置で印刷する単体印刷モードのジョブを、受付可能な画像形成装置の制御方法であって、

受け付けたジョブに関するジョブ情報を記憶管理する記憶部に記憶する記憶工程と、

前記記憶部に記憶されているジョブ情報に基づいて、前記受け付けたジョブ群それぞれの情報を、前記分散印刷モードのジョブと、前記単体印刷モードのジョブとで識別可能に出力制御する出力制御工程と

を備えることを特徴とする画像形成装置の制御方法。

【請求項 18】

印刷処理を複数の画像形成装置に分散して印刷する分散印刷モードのジョブと、印刷処理を 1 台の画像形成装置で印刷する単体印刷モードのジョブを、受付可能な画像形成装置の制御方法であって、

受け付けたジョブに関するジョブ情報を記憶管理する記憶部に記憶する記憶工程と、

前記記憶部に記憶されたジョブの情報に基づいて選択されたジョブに対する処理を、指定された処理内容で実行する実行工程と備え、

前記実行工程は、前記分散印刷モードのジョブに対し、

前記ジョブの分散元の画像形成装置のみを、前記実行工程による実行対象に選択する第 1 選択モードと、

前記ジョブの分散先の画像形成装置のみを、前記実行工程による実行対象に選択する第 2 選択モードと、

前記ジョブの分散元及び分散先の画像形成装置のすべてを、前記実行工程による実行対象に選択する第 3 選択モードと、

前記ジョブを構成する複数の部分ジョブの内、指定されたジョブを処理する画像形成装置を、前記実行工程による実行対象に選択する第 4 選択モードと

を備えることを特徴とする画像形成装置の制御方法。

【請求項 19】

請求項 17 または 18 に記載の画像形成装置の制御方法をコンピュータによって実行させるためのプログラム。

【請求項 20】

コンピュータが読取可能な、請求項 19 に記載のプログラムを記憶していることを特徴とする記憶媒体。